

令和5年

第6回猪苗代町農業委員会定例会議録

令和5年6月20日開催

猪苗代町農業委員会

令和5年第6回猪苗代町農業委員会定例総会会議録

1. 日 時 令和5年6月20日（火） 午前9時30分

2. 場 所 猪苗代町農村環境改善センター 3階 農事研修室

3. 出席者

農業委員

1 番 神 田 忍	2 番 渡 部 清 人	3 番 佐 賀 久 人
4 番 安 達 壽 人	5 番 古 川 悟	6 番 鈴 木 つや子
8 番 渡 部 大 助	9 番 渡 部 悦 子	10 番 渡 部 清 美
11 番 別 府 昭 男	12 番 土 屋 勇 雄	

農地利用最適化推進委員

14 番 五十嵐 勇 夫	18 番 土 屋 孝 彦	24 番 阿 部 莊一郎
--------------	--------------	--------------

4. 事務局 局長 長谷川 勲 農地係長 佐藤 すずい 主事 渡部 善和

(開議時間：午前9時30分)

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは、ただ今から令和5年 第6回猪苗代町農業委員会定例総会を開会いたします。

本日の定例総会の招集につきましては、6月1日告示し、同日付で、農業委員及び関係する農地利用最適化推進委員に告知申し上げたところであります。

それでは、農業委員の出席状況を報告します。

在任委員数11名、欠員 1名のうち

出席委員 11名、全員出席であります。

したがいまして、農業委員会等に関する法律第27条第3項の規定により、過半数以上の出席がありますので、本総会は成立いたしました。

次に、農地利用最適化推進委員の出席状況を報告します。

在任委員数12名のうち、招集告知を申し上げた委員は、3名であります。

出席委員 3名、全員出席であります。

委員の皆様に申し上げます。

各議案の審議の際、調査員としての報告、または、補足説明を求められた場合は、挙手のうえ発言をお願いします。

また、調査員でない委員の方であっても、審議の際の発言は可能でありますので、その際は

挙手をお願いします。

なお、推進委員の皆様には表決権がございませんので、採決には参加できません。あらかじめご了承ください。

次に、猪苗代町農業委員会総会 会議規則第18条により、議事録署名委員を、2名指名したいと思います。議長において、指名することに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議なしと認め、

3番 佐 賀 久 人 委員

8番 渡 部 大 助 委員

の2名を指名いたします。

次に、審議の方法について、お諮りいたします。本日の提出議案については、議案ごとに一括して上程し、逐次審議することとし、採決は挙手による方法といたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議なしと認めます。

本日の提出議案は、

報告第 8号 農地法第18条の規定による通知について（合意解約）

報告第 9号 時効取得を原因とする農地の所有権移転登記申請の通知について

議案第25号 農地法第4条の規定による許可申請について

議案第26号 農地法第5条の規定による許可申請について（所有権移転）

議案第27号 農地法第5条の規定による許可申請について（賃貸借権設定）

議案第28号 農用地利用集積計画の決定について

以上、6件であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは始めに報告第8号「農地法第18条の規定による通知について（合意解約）」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 農地係長）

報告第8号「農地法第18条の規定による通知（合意解約）」について、説明します。

この報告は、農地の貸借契約を解約した旨、貸借契約の当事者から通知がありましたので報告するものであります。

2 頁をご覧ください。

No.1 の貸付人は、〇〇の〇〇 〇〇、借受人は、〇〇の〇〇 〇〇であり、解約理由は、農地を売買するためであります。

解約地積、貸借期間及び合意解約日等につきましては議案書記載のとおりです。
以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたが、この案件については、報告案件でありますので、審議の対象ではありませんが、質問があればお受けいたします。

質問ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので報告を終結します。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、報告第 9 号「時効取得を原因とする農地の所有権移転登記申請の通知について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 農地係長）

報告第 9 号「時効取得を原因とする農地の所有権移転登記申請の通知について説明いたします。

この報告は、福島地方法務局若松支局登記官から通知があったので報告するものであります。

4 頁をご覧ください。

本件の権利者は、〇〇の〇〇 〇〇、義務者は、同じく〇〇の〇〇 〇〇であり、大字〇〇字〇〇815 番 畑 127 m²を、平成 8 年 3 月 9 日付け、時効取得を原因とする所有権移転登記されたものであります。

時効による所有権移転登記は、時効取得者と前所有者が共同で「時効取得」を原因として行われます。

そのため、権利者：〇〇 〇〇氏に、取得に至った経緯について調査したところ、当該農地は、平成 8 年 3 月、当時の所有者：〇〇 〇〇氏（〇〇氏の父）より売買にて取得しましたが、所有権移転登記を行っていなかったものであり、平成 8 年 3 月より、権利者：〇〇 〇〇氏により、平穏かつ公然と耕作が続けられてきたとのことであります。

また、時効取得の占有要件である期間20年を既に経過しており、本件の時効取得は適当であると判断いたしましたので、報告いたします。

以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたが、この案件についても、報告案件でありますので、審議の対象ではありませんが、質問があればお受けいたします。

質問ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので報告を終結します。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、議案第25号「農地法第4条の規定による許可申請について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 農地係長）

議案第25号「農地法第4条の規定による許可申請」について説明いたします。

この議案は、農業委員会の意見を決定したいので審議をお願いするものであります。

6頁をご覧ください。

No.1の申請人は、〇〇の〇〇 〇〇であり、申請地は大字〇〇字〇〇25番2 田 295㎡であります。

申請事由としましては、平成3年4月に5条転用許可を得て該当地を取得しましたが、計画が中断したままとなっていたため、改めて事業計画を見直し、申請するものであります。

議案説明資料の3・4・5頁が申請地の案内図、公図、土地利用計画図となっておりますので併せてご覧ください。

なお、この案件につきましては、申請書としての形式的要件を備えておりますので、事務局として受理し、担当地区の農業委員及び推進委員の方に調査書に基づく調査と、現地調査をお願いし提案しております。

以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたので、No.1の調査員であります6番 鈴木 つや子 農業委員に報告を求めます。

○6 番（鈴木つや子 農業委員）

議案第25号のNo.1について、令和5年6月8日、午後3時、私と、土屋孝彦推進委員、申請者代理人、及び農業委員会事務局2名立会いのもと、現地調査を実施しましたので報告いたします。

申請地は、〇〇行政区のほぼ中央に位置する都市計画用途地域内の農地で、申請人が平成3年4月に農地法第5条に基づく転用許可を得て、取得した土地であります。

5条転用の申請当時、住宅建築を予定しておりましたが、親の介護や自身の病気など諸事情により、計画が中断したままとなっております。

今般、生活が安定すると共に、子供達が成長し既存住宅では手狭となったことから、改めて事業計画を見直し、本申請に至ったものであります。

申請地は、転用許可当時土盛りまで施工済みであり、周囲は住宅地のため、付近の農地や農作物、また農業用排水施設等にも影響は無いものと思われま。

以上の内容から転用することに問題はなく、許可の要件を満たしていると判断したので報告いたします。

○議長（土屋勇雄 会長）

18番 土屋 孝彦 推進委員に申し上げます。

調査報告に補足があればお願いします。

○18番（土屋孝彦 推進委員）

私からは、特に補足することはありません。

○議長（土屋勇雄 会長）

調査報告が終わりましたので、No.1の審議を行います。

調査結果は、許可の要件を満たしているとのこととあります。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第25号のNo.1について、申請のとおり許可相当との意見を付して、県に進達することに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第25号のNo.1については、申請のとおり許可相当との意見を付して県に進達

することに決定いたしました。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、議案第26号「農地法第5条の規定による許可申請について（所有権移転）」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤係長）

議案第26号「農地法第5条の規定による許可申請について（所有権移転）」を説明いたします。

この議案は、農業委員会の意見を決定したいので審議をお願いするものであります。

8頁をご覧ください。

No.1の譲渡人は、〇〇の〇〇 〇〇、譲受人は、〇〇の株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇であり、申請地は字〇〇27番1 外1筆 田 1,326 m² であります。

申請事由としましては、譲受人は除雪、建設請負、不動産業を営んでおりますが、除雪業務に使用する大型・小型ローダーやタンクローリー車を多数所有しており、これらを集約して駐車・保管し、適正管理するため、買い受けて利用するものであります。

議案説明資料の6・7・8頁が、申請地の案内図、公図、土地利用計画図となっておりますので、併せてご覧願います。

なお、この案件につきましても、申請書としての形式的要件を備えておりますので、事務局として受理し、担当地区の農業委員及び推進委員の方に調査書に基づく調査と、現地調査をお願いし、提案しております。

以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたので、No.1の調査員であります2番 渡部 清人 農業委員に報告を求めます。

○2番（渡部清人 農業委員）

議案第26号のNo.1について、令和5年6月8日、午前11時、私と、申請者代理人、農業委員会事務局2名立会いのもと、現地調査を実施しましたので報告いたします。

申請地は、〇〇行政区の南西部に位置する、都市計画用途地域内の農地であります。

譲受人は、該当地南側の店舗兼事業所で除雪、建設請負、不動産業を営んでおりますが、現在除雪業務に使用する大型・小型ローダー20台及びタンクローリー車4台を所有しており、これらの保管場所として、店舗周辺に十分な駐車スペースが無く、他社の土地を含め分散して保管しておりましたが、これらを集約して適正管理及び利便性を向上させるため、近隣に土地

を探していたところ、今般譲渡人より該当地を売却したい旨の話を受け、本申請に至ったものであります。

申請地は、西側に町道、北側と東側に農道、南側は譲受人の所有する雑種地となっており、付近の農地や農作物、また農業用排水施設等にも影響は無いものと思われます。

以上の内容から、転用することに問題はなく、許可の要件を満たしていると判断したので報告いたします。

○議長（土屋勇雄 会長）

担当推進委員は、14番 五十嵐 勇夫 委員ですが、当日、都合により欠席されましたので、補足説明はありません。

○議長（土屋勇雄 会長）

調査報告が終わりましたので、No.1の審議を行います。

調査結果は、許可の要件を満たしているとのことであります。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第26号のNo.1について、申請のとおり許可相当との意見を付して県に進達することに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第26号のNo.1は、申請のとおり許可相当との意見を付して県に進達することに決定いたしました。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、議案第27号「農地法第5条の規定による許可申請について（賃貸借権設定）」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤係長）

議案第27号 農地法第5条の規定による許可申請（賃貸借権設定）について説明いたします。

この議案は、農業委員会の意見を決定したいので審議をお願いするものであります。

10頁をご覧ください。

No.1の貸付人は、〇〇の〇〇 〇〇、借受人が、〇〇の株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇であり、申請地は大字〇〇字〇〇甲 2998 番 115 外 1 筆 畑 6,925 m²であり

ます。

申請事由としましては、令和4年8月の大雨による〇〇〇〇ライン道路流失現場の災害復旧工事に当たり、工事資材や盛土材、残土等の仮置き場として一時転用し、利用するものであります。

議案説明資料の9・10・11頁が、申請地の案内図、公図、土地利用計画図となっておりますので、併せてご覧願います。

なお、この案件につきましても、申請書としての形式的要件を備えておりますので、事務局として受理し、担当地区の農業委員及び推進委員の方に調査書に基づく調査と、現地調査をお願いし、提案しております。

また、本件は一時転用案件であり、転用面積が30aを超える案件のため、福島県農業会議にも、意見照会をしておりますので、ご報告致します。

以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたので、No.1の調査員であります11番 別府 昭男 農業委員に報告を求めます。

○11番（別府昭男 農業委員）

議案第27号のNo.1について、6月7日、午後3時30分、私と阿部莊一郎推進委員、申請者代理人、及び農業委員会事務局2名立会いのもと、現地調査を実施しましたので報告いたします。

当該申請地は、〇〇行政区から〇〇川橋を渡った北側に位置する農振農用地区域外（白地）の農地です。

令和4年8月の大雨による〇〇〇〇ライン道路流失現場の復旧工事に当たり、大量の資材や盛土材、残土等を仮置きする場所が必要なことから、本申請に至ったものであります。

本工事は、現在通行止めとなっている〇〇〇〇レストハウスから〇〇ゲートまでの全長約5kmにわたる復旧工事で、許可後より令和5年11月30日までの約5ヶ月間資材置場として一時転用し、賃貸借契約により利用するものであります。

転用に当たっては、表土を約20cm剥いで、西側境界部周辺に仮置きし、工事完了後は埋め戻して整地し、原状を回復する措置を取るとともに、回収した残土は、搬出して適正に処分することを確認しております。

以上の内容から、一時転用による付近の農地や農作物、また農業用排水施設等にも影響は

無いものと思われます。

よって、転用することに問題はなく、許可の要件を満たしていると判断したので報告いたします。

○議長（土屋勇雄 会長）

24番 阿部 莊一郎推進委員に申し上げます。

調査報告に補足があればお願いします。

○24番（阿部莊一郎 推進委員）

特に補足することはありません。

○議長（土屋勇雄 会長）

調査報告が終わりましたので、議案第27号のNo.1について審議を行います。

調査結果は、許可の要件を満たしているとのことであります。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第27号のNo.1について、申請のとおり許可相当との意見を付して、県に進達することに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第27号のNo.1については、申請のとおり許可相当との意見を付して県に進達することに決定いたしました。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、議案第28号「農用地利用集積計画の決定について」を議題といたします。
事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤係長）

議案第28号「農用地利用集積計画の決定について」説明いたします。

この議案は、猪苗代町長から農業委員会の決定を求められたので審議をお願いするものであります。

12頁をご覧ください。

農地中間管理事業の公社買入れ分であります。

No.1の譲渡人は、〇〇の〇〇 〇〇であり、大字〇〇字〇〇105番 外2筆 田 25,481 m²を 10a 当たり 600,000 円で、公社が買入れるものであります。

次に13頁をご覧ください。

農地中間管理事業の機構借入れ分であります。

No.1は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 6筆 8,444 m²を

No.2は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 6筆 8,858 m²を

No.3は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 590 m²を

No.4は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1筆 394 m²を

No.1からNo.4まで、期間10年 10a当たり12,000円で、それぞれ農事組合法人〇〇〇〇
代表理事 〇〇 〇〇に

No.5は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 3筆 4,279 m²を 期間6年 10a当たり12,000円で
〇〇の〇〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇に

それぞれ、公社が借受け、借受者に貸し付けるものであります。

次に、15～16頁は、これと同じ内容の機構貸付分であり、議案書記載のとおりであります。

なお、この案件につきましては、申請者の申請に基づき、町が作成した「農用地利用集積計画書」により、公社売買の所有権移転案件については、担当地区の農業委員及び推進委員の方に、農用地利用買入協議への立会いをお願いし、提案しております。

以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたので審議を行います。議案第28号の機構借入No.1、No.2、No.3、No.4と機構貸付No.1は、〇〇番 〇〇 〇〇 推進委員が、議事参与の制限に該当しますので、それらを除いた案件を先に審議したいと思います。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第28号の機構借入No.1、No.2、No.3、No.4と機構貸付No.1以外の案件について、原案のとおり決するに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第２８号の機構借入No.１、No.２、No.３、No.４と機構貸付No.１以外の案件については、原案のとおり可決されました。

○議長（土屋勇雄 会長）

次に、議案第２８号の機構借入No.１、No.２、No.３、No.４と機構貸付No.１を審議しますので、
○○番 ○○ ○○ 推進委員の退席を求めます。

（○○○○ 推進委員 退席）

それでは審議を行います。
意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。
議案第２８号の機構借入No.１、No.２、No.３、No.４と機構貸付No.１について、原案のとおり決するに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第２８号の機構借入No.１、No.２、No.３、No.４と機構貸付No.１については、原案のとおり可決されました。

○議長（土屋勇雄 会長）

○○番 ○○ ○○ 推進委員の出席を求めます。

（○○○○ 推進委員 出席）

○○番 ○○ ○○ 推進委員に報告します。

議案第２８号の機構借入No.１、No.２、No.３、No.４と機構貸付No.１については原案のとおり可決されました。

○議長（土屋勇雄 会長）

以上で、本総会に付議されました案件は、すべて終了いたしました。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは、これをもちまして、令和５年 第６回猪苗代町農業委員会定例総会を閉会いたします。

ご協力ありがとうございました。

（閉会時間：午前１０時２０分）

本委員会定例総会の内容を記録し、相違ないことを証明するため議長及び議事録署名人はここに署名する。

令和 5年 6月20日

議 長 (会 長)

署 名 人

署 名 人